

調査ご協力のお願い

研究名：

黄砂暴露と冠攣縮による急性心筋梗塞の発症および予後に関する研究

研究実施期間： 研究承認日から～平成 32 年 3 月 31 日

熊本大学 研究倫理委員会承認番号：倫理第 1517 号（承認日 平成 30 年 5 月 17 日）

① 研究の目的(試料・情報の利用目的及び利用方法)

本研究は、日本循環器学会が実施する循環器疾患診療実態調査（JROAD）のデータベースを使用した二次解析です。循環器疾患診療実態調査は、全国の循環器科または心臓外科を標榜する施設のうち、日本循環器学会指定循環器専門医研修施設・研修関連施設を中心に、日本循環器学会が行う循環器疾患診療の実態調査であり、①施設単位の情報を集める施設調査と、②患者個票単位のデータである DPC 調査の二つのデータベースが存在します。

このデータを用いて日本の急性心筋梗塞における冠攣縮の実態を明らかにするとともに、黄砂と冠攣縮および血管が閉塞していない心筋梗塞である MINOCA(Myocardial infarction with nonobstructive coronary arteries)の関連を研究します。

本研究は、診療によって得られたデータを使用するため研究費は生じません。本研究の利害関係の公正性については、熊本大学大学院生命科学研究部等臨床研究利益相反審査委員会の承認を得ております。今後も、当該研究経過を熊本大学生命科学研究部長へ報告すること等により、利害関係の公正性を保ちます。

② 対象症例：レセプト上、主傷病名、入院の契機となった傷病名、最も医療資源を投入した傷病名のいずれかに急性心筋梗塞、冠攣縮性狭心症が含まれている症例

症例調査期間：2012 年 1 月 1 日～2016 年 12 月 31 日

③ 研究実施施設及び責任者（利用する者の範囲/試料・情報の管理について責任を有する者の氏名）

研究実施機関の名称：熊本大学大学院生命科学研究部 循環器内科

研究責任者：辻田 賢一

研究担当者：石井 正将

④ 研究への利用を停止する場合

患者様においては、得られた情報の研究への利用をいつでも停止することができます。

研究に不参加となった場合も、患者様に不利益が生じることはありません。申し出をされる場合は本人又は代理人の方より、下記の連絡先までお問い合わせください。

⑤ 連絡先

研究利用の停止、そのほか質問したいことなどがありましたら、下記の担当者までご連絡ください。

熊本大学医学部附属病院 循環器内科

〒860-8556 熊本県熊本市中央区本荘1-1-1

連絡先：096-373-5175 研究責任者：辻田 賢一